

<p>△産業宣教 上から与えられる力を持った産業人(使 2:9-11)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学 上から与えられる力を見たレムナント(使 19:8)</p>	<p>△核心/RT-DAY 上から与えられる力を持った伝道弟子(使 19:21) 10 月学院福音化</p>
<p>□序論 最も重要なのは、私を生かす力が必要だということだ。すると、神様が与えられる力で教会を生かすことができる。</p> <p>1. 3 集中 目を覚ませば、今日いる所に 7・7・7 が臨むように祈りなさい。人に会うとき、すべてを祈りに変えなさい。夜には答えを出す深い祈りに入りなさい。</p> <p>2. 3 セットアップ 私に力ができれば、ほかの人を生かすことができるプラットフォームが作られる。私にいのちの光があるので、ほかの人に伝えたら生かされて私と同じように祈るようになる。</p> <p>3. 3 答え すべての所には問題、難しいこと、危機がある。ここに答えを与えることができる。</p> <p>△神様に集中しなさい。神様のことが作られれば良い。</p> <p>□本論_何を(証人)</p> <p>1. 使 2:9-11、17-18</p> <p>1) 7・7・7 やぐら その人がキリストが与えられたやぐら、旅程、道しるべが自分のやぐらになるようにすれば良い。</p> <p>2) その中で産業を始める人々が集まった。</p> <p>3) 使 2:10 ローマ この中で滞在中のローマ人が重要だ。</p> <p>2. 使 2:41-42</p> <p>1) 7・7・7 がやぐら、旅程、道しるべの旅程を行ったということだ。</p> <p>2) 現場に 3 千弟子が起きてしまった。これが伝道と宣教の奥義だ。</p> <p>3) 使 2:42 メッセージを聞く日、日曜明日の礼拝をささげる日が最高の日になれば良い。</p> <p>-みことば「使徒の教えを守り」(みことばに従って)</p> <p>-交わり 私と同じ祝福を受けた人がそばにまたいる。これが「交わりをし」</p> <p>-パン 毎日この救いの力がとても素晴らしいのだ。「パンを裂き」</p> <p>-祈り 「祈りをしていた」</p> <p>今から 3 集中だけすれば良い。すると、3 セットアップになる。すると、答えが来て証人になるのだ。</p> <p>3. 使 2:43-45</p> <p>1) 道しるべ 7・7・7 の道しるべに行く準備ができたのだ。</p> <p>2) 光の経済 このとき、皆さんがささげる献金が光の経済に変わる。</p> <p>3) 伝道、宣教、RT 伝道、レムナント経済が回復する。皆さん、伝道、宣教経済は別にある。</p> <p>□結論</p> <p><b>300%</b> 300%準備しなさい。</p> <p>1. Nobody 私たちはこのような人を訪ねて行く。nobody だ。助けてもらう必要もない。</p> <p>2. Nothing 何もない所に行って生かすのだ。</p> <p>3. Every すべての人、すべてを生かすのだ。</p>	<p>私たちはみことばの流れによく乗る必要がある。みことばは確かに成就しているのだから、私はどこまで答えを受けているかを確認すれば良い。私たちは「上から与えられる力を受けるレムナント」だ。それゆえ、パウロは会堂に行ってイエス様が言われたみことば、神の国について大胆に説明した(使 19:8)。</p> <p>□序論_霊的サミット <b>ヨセフ</b></p> <p>年齢は幼かったが、ヨセフは兄たちが分からない祈りの奥義を持っていた。</p> <p>1. 創 37:1-11 年齢は幼なくても家で一番祈りを味わう人になれば、すべての成功をする。</p> <p>2. 創 39:1-6 奴隷として行ったが、ポティファルの家で最高の祈りをした。</p> <p>3. 創 40:1-23 濡れ衣を着せられて監獄に行ったが、監獄全体を生かす霊的サミットになった。</p> <p>4. 創 41:1-38 王の前に立って、ファラオを生かす霊的サミットになった。</p> <p>5. 創 45:1-5 総理になって世界を生かす霊的サミットになった。</p>	<p>□本論_技能サミット</p> <p>1. 使 19:1-7 <b>マルコ(霊的サミット)</b></p> <p>-ここはマルコの屋上の部屋で起こったそのままを体験した。</p> <p>2. 使 19:8 <b>神の国</b>-聖霊が臨んで主の御使いが臨み、神の国が臨む。</p> <p>3. 使 19:9-12 <b>目</b>-いよいよ目に見える答えが起こる。</p> <p>□結論_証人-文化サミット</p> <p>1. 使 19:21 ローマも見なければならぬ。</p> <p>2. 使 23:11 ローマでも証ししなければならぬ。</p> <p>3. 使 27:24 恐れることはありません。あなたは必ずカエサルの前に立ちます。</p> <p>△一週間、ほかの考えをせずに祈ったがエリコが崩れてしまった。クロスビーが賛美、讃美歌を作ったが世界を動かした。数多くの困難が生じるたびに契約を握りなさい。</p> <p>□本論 <b>わざわい-教会 x 理由</b></p> <p>1 課-変えること(捨てること)(マタ 12:26-30)</p> <p>あなたがたが話す幸いは間違った幸いだ。まことの幸いは、神の国、嗣業だ。くれという祈りをせずに神の国と神の義を求めなさい。その時から、これを(7 やぐら)見つけ出した。律法で争うことは砂の上に家を作るようだ。ユダヤ人、キリスト教徒にあなたにサタンがやぐらを建てたと言われた。全世界の教会がイエス様が語られた変えること、捨てることを握っている。それゆえ、わざわいが臨んで神様が教会の門を閉ざされるのだ。</p> <p>2 課-味わうこと(7 やぐら)(II コリ 10:4-5) 初代教会がこれを逃して私たちの考えが神様のみことばより先んじるとサタンの要塞が作られたと言われた。</p> <p>3 課-待つこと(7 旅程に行くこと)</p> <p>4 課-挑戦すること(7 道しるべ)(ヨハ 16:11-14) これをのがすのでサタンの王国に陥った。神様はその時ごとにレムナント時代を開かれた。</p> <p>□結論 <b>未来</b>どのようにするのか?</p> <p><b>今-三位一体</b>の神様が目に見えないように主の霊で<b>御座の祝福、時空超越、空前絶後</b>の答えで働いておられる。</p>
	<p>△散らされた弟子たち 散らされた弟子たちの力(創 37:1-11)</p> <p><b>未来</b> 以前に<b>今-三位一体</b>の神様が主の霊で働いておられる。特に<b>御座の祝福で時空超越</b>して答えは現場に起こっている。<b>空前絶後</b>の答え</p> <p>1. ヨハ 14:16、14:26、16:13</p> <p>イエス様が「助け主聖霊をあなたがたに送って永遠にあなたがたとともに」「すべてのことを思い出す」「世の終わりのまでいつもあなたがたとともにいます」と約束された。</p> <p>2. 創 41:38 →使 1:8</p> <p>「神の霊が宿っているこのような人が、ほかに見つかるだろうか」レムナントは少しだけ祈っても働きが起こる。イエス様が最後に「しかし、聖霊が臨まれば、力を受けます」と約束された。</p> <p>3. 使 13:1-4、16:6-10、19:7、21</p> <p>何をしても聖霊の導きが確実になるときまで祈りなさい。聖霊が人、場所、ことを完全に導かれた。文が閉ざされたら、人生のターニングポイントを待ちなさい。いつもマルコの屋上の部屋の力がどこでも臨むように。一番最後、ローマまで見えるように。</p>	

△区域メッセージ第 39 週 9 つの流れと永遠の答え(ピリ 1:9-11)	△聖日 1 部 恵みと平安があなた方にありますように (エペ 1:1-2)	△聖日 2 部/レムナントサミット委員会奨学献身礼拝 世界の基が据えられる前から選ばれた人々(エペ 1:3-14)
<p>△一番最初に私を生かす力を蓄える必要がある。年をとって仕事が多くなるほど力が必要だ。すると教会を生かす力ができて、出て行けば現場も生かすようになる。それから、ほかの人を生かすようになると世界福音化する力ができる。これが続いてつなげれば、時代を生かす力ができる。この力を持って現場に行けば、戦わずに勝つようになる。その勝つ方法が「9 つの流れと永遠の答え」だ。</p> <p>□序論</p> <p>1. 創 3 章-私も分からない間に世の中の心配、私の考えを続ければ、創世記 3 章に引っかかってしまう。</p> <p>2. 創 6 章-ネフィリムに陥るようになる。全く知らずに悪い霊の影響を受けるのだ。</p> <p>3. 創 11 章-バベルの塔のように崩れるのだ。</p> <p>△ともに(三位一体) - 今日祈る中で私ということ悩まなくても良い水準に行けば良い。神様がともにおられるので、三位一体の神様が霊で、聖霊で働かれるので、私たちは重要なことを味わうようになる。</p> <p>□本論</p> <p>1. 広さ、高さ、深さ</p> <p>1) 時空超越(神様の広さ)-神様は霊なので時空を超越される。</p> <p>2) 最も高いこと(高さ)-神様は最も高いことを持っておられる。常識以上だ。</p> <p>3) 絶対時刻表(深さ)-神様は私たちに絶対時刻表を持っておられる。</p> <p>2. 上、横、下-人との関係</p> <p>1) 祝福-私たちを上から祝福される神様なので、その目で上の人を見れば良い。</p> <p>2) 答え-私たちの横の多くの人は答えと関係がある。</p> <p>3) 未来-下の方は未来と関係がある。</p> <p>3. 人生-私たちの人生の流れがある。</p> <p>1) 過去-土台(傷) - 過去は完全に土台にすれば良い。</p> <p>2) 今日(未来) - 今日の中に未来が入っている。今日、礼拝をささげて恵みを受ければそれが未来になる。</p> <p>3) 未来(御座、永遠)-私たちの未来は神様が与えてくださった御座の祝福で永遠なことを見る。</p> <p>□結論</p> <p>1. みことば-神様のみことばを確認しなければならない。今日、神様のみことばを刻印させなさい。</p> <p>2. 答え(質問) - 六日間味わうほど、答えを持つか、質問を持つようになる。質問すれば答えが出て来る。</p> <p>3. 成就-答えを持っているので、現場に行けば成就することが見える。</p> <p>4. 結論-一週間を終えて全世界がともに集まる核心集会に行ったところ、そこで結論が出る。</p> <p>5. 証拠(感謝) - 日曜に礼拝をしに来るときは、この証拠を握って感謝するのだ。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 霊的な力を受けて正確な契約と答えを握りなさい。</p> <p>1) 難しい家庭のレムナント 傷を克服できなければ同じようになる。</p> <p>2) 霊的問題を持った者 確実な土台にしなさい</p> <p>3) 年を取っている方 霊的な力を受けて、さらに素晴らしくしなさい</p> <p>4) 外国からきた方 韓国にいる間、祝福の土台を作り出しなさい</p> <p>5) 難しい状況の中でこの教会、あの教会に通う人 今、力を受けなさい。</p> <p>6) 新しい家族 先に何を持って行くのか。</p> <p>7) 重職者 足跡を残すのに何からすべきなのか</p> <p>8) 教役者 実際の力を受けなさい</p> <p>2. まずは、わざわざ時代が来る。</p> <p>1) マタ 24 章 2) マタ 25 章 3) II テモ 3 章 4) ヨハネ黙示録</p> <p>□本論_過去を清算して土台として勝利の道</p> <p>1. 過去の暗闇のやぐらを打ち倒す神様の恵み-恵みの福音</p> <p>※恵み-絶対必要だが、私は受けることができず、神様がくださったこと</p> <p>1) 恵みの福音をのがしたイスラエル-奴隷、捕虜、属国、苦難の中の次世代</p> <p>(1) 神様を離れた原罪、サタン、地獄、キリスト、救いを分らない</p> <p>(2) マタ 12:26-30、43-45、ヨハ 8:44 サタンがあなたの中にやぐらを建てた。</p> <p>(3) 創 3:15、出 3:18、イザ 7:14、マタ 16:16</p> <p>2) ローマ福音化ができなかったペテロと 12 使徒</p> <p>(1) 使 11:1-18 コルネリウスに洗礼を授けたことを問題にする</p> <p>(2) ガラ 2:11-18 救われても律法、制度に従わなければならないと言いがら福音を妨害。ガラ 2:20 を告白したパウロ</p> <p>(3) II コリ 10:4-5 サタンが作った要塞を完全に打ち倒しなさい</p> <p>II コリ 4:16 内なる人は日々新しくなる</p> <p>3) ローマ教会</p> <p>(1) 行い、功勞、献金で救われる。</p> <p>(2) ヨハ 16:11-14 サタンが王国を</p> <p>(3) 世界教会が門を閉める理由</p> <p>2. 未来のわざわざを止める神様の平安の福音</p> <p>※平安-御座、神の国-御座のやぐらを建てて、旅程を行って、道しるべを建てなさい。</p> <p>3. 神様の恵みと平安があなたがたにあるように-私たちが祝福する福音</p> <p>1) ロマ 1:9 2) I コリ 1:3-4 3) ピリ 1:3-4 4) エペ 1:2、ガラ 1:3</p> <p>5) コロ 1:3 6) I テサ 1:2 7) II テサ 1:3 I テモ 1:2 9) II テモ 1:3</p> <p>※人生で祈りによって答えを出せるのか。祈りで産業と生活を動かせるのか。祈りで御座を動かして、権威を使用</p> <p>□結論</p> <p>1. 次世代に伝達しなければならないこと 恵みと平安の福音、世界を動かす祝福の福音</p> <p>2. 親の祈りは無駄にならない。</p> <p>3. 多くの困難、祈りで勝つことができる。</p>	<p>ヨハ 15:16 神様が私たちを選ばれたので、与えてくださることがあるのだ</p> <p>■神様を信じないで偶像崇拜する者に起こること</p> <p>マタ 12:26-30 偶像崇拜、瞑想運動をしてはならないと言われた理由</p> <p>マタ 12:43-45 きれいにするほど 7 倍に集まる悪霊</p> <p>II コリ 10:4-5 暗闇のやぐら、要塞が作られる。</p> <p>ヨハ 16:11-14 サタンが人間を掌握して王の役割</p> <p>創 3、6、11 神様は必要ない。ネフィリムになる。霊的問題で滅びる。</p> <p>宗教、形、偶像神殿 最初は力ができる。6 つの運命に完全に陥って直すことができない。</p> <p>△聖書はそこから出て来るようにさせなさいということ</p> <p>■今この時間に起こること</p> <p>マタ 12:28-30 聖霊が臨んでサタンが縛られれば神の国が臨んだのだ。福音と契約を握って祈る時間に神の国のこと(使 1:3)が起こる。これが答えだ。</p> <p>使 19:8 パウロは神の国について大胆に説明した。</p> <p>祈り、礼拝時間に使 27:24 昨夜に主の使いが。暗闇が崩れる。→霊的戦い</p> <p>□序論_この祝福を味わうことができる霊的システム</p> <p>△私はどのように祈って、どんな霊的システムを味わっているのかを確認しなさい。</p> <p>1. やぐら(7)-24 すればプラットフォームが作られる。3 集中しなさい。</p> <p>2. 旅程(7)-25 するのだ。3 セッティング(25 が作られる。私とほかの人が答えを受けていることを感じる)</p> <p>3. 道しるべ(7) - 所々に建てれば永遠になる。3 答え(ほかの人に伝えられる)</p> <p>□本論_世界の基が据えられる前から召された理由</p> <p>1. 霊的な祝福(3 節) - 天にあるすべての霊的祝福を与えるために</p> <p>2. 神の子ども(5 節) - 神の子どもにするために</p> <p>3. 栄光(6 節) - 神様の栄光を現わすために</p> <p>4. 知恵と思慮(8 節) - すべての知恵と思慮をあふれるように与えるために</p> <p>5. 奥義(9 節) - そのみこころの奥義を教えるために</p> <p>6. キリストにあって(10 節) - 天と地にあることが一つとなることを教えるために</p> <p>7. 受け継ぐ者+保証(11-14 節) - あなたを受け継ぐ者として聖霊で証印を押された。</p> <p>△今ここにいるが、神様は皆さんの会社に神の国のことを成し遂げられる。心配せずに待ちなさい。重要なことがたくさん残っている。神様の働きを待ちなさい。</p> <p>□結論</p> <p>1. レムナントを霊的サミットに先にさせなさい</p> <p>2. 金土日</p> <p>1) Healing(金)-傷 2) タラントを見つけて祈れるように(土)</p> <p>3) 最高の日(日)</p> <p>3. 3 つの庭-多民族、病気になった者、237-5000 のレムナントが尋ねて来る</p> <p>ことができる教会</p> <p>△あせらず、人間中心主義も使ってはならない。答えは正確に来る。</p>